



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月11日

上場会社名 飛鳥建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1805 URL <https://www.tobishima.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 乗京 正弘
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 嶋田 陽一 (TEL) 03-6455-8312
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	58,732	6.1	1,465	△10.0	1,371	△9.6	824	△27.5
2022年3月期第2四半期	55,346	△5.5	1,628	△14.6	1,516	△10.5	1,138	0.0

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 882百万円(△26.4%) 2022年3月期第2四半期 1,198百万円(21.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	43.11	—
2022年3月期第2四半期	59.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	125,950	43,798	34.8
2022年3月期	114,632	43,872	38.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 43,788百万円 2022年3月期 43,864百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	131,000	11.3	4,800	4.9	4,100	△2.7	2,400	△25.5	125.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	19,310,436株	2022年3月期	19,310,436株
2023年3月期2Q	177,227株	2022年3月期	181,826株
2023年3月期2Q	19,130,607株	2022年3月期2Q	19,131,044株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数及び当第2四半期における期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の個別業績 (2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	53,504	7.7	1,267	△9.6	1,243	△6.7	756	△16.9
2022年3月期第2四半期	49,684	△7.4	1,401	△22.4	1,333	△14.8	910	△13.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	39.56	—
2022年3月期第2四半期	47.61	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	115,957	41,519	35.8
2022年3月期	103,399	41,641	40.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 41,519百万円 2022年3月期 41,641百万円

2. 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	118,000	11.6	4,100	7.2	3,700	4.3	2,300	△15.6	120.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	8
(1) 個別受注実績	8
(2) 個別受注予想	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、ウィズコロナ・アフターコロナの動きが加速したものの、ウクライナ情勢や歴史的な円安が続くなど、依然として不安定な状況が続きました。また、国内建設市場におきましても、資機材価格への影響等が引き続き見られ、厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は587億円（前年同四半期連結累計期間比6.1%増）、営業利益は14億円（前年同四半期連結累計期間比10.0%減）、経常利益は13億円（前年同四半期連結累計期間比9.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億円（前年同四半期連結累計期間比27.5%減）となりました。

なお、当社グループの売上高は、下半期、特に第4四半期連結会計期間に集中する傾向があることから、業績に季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に対し、資産は現金預金及び受取手形・完成工事未収入金等の増加等により113億円の増加、負債は短期借入金の増加等により113億円の増加、純資産は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び2022年3月期株式配当金の支払い等により74百万円の減少となり、総資産は1,259億円となりました。

なお、自己資本比率は、前連結会計年度末に対し3.5ポイント減少し、34.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の業績予想につきましては、2022年5月13日公表予想値の範囲内にあると判断しており、当該予想値に変更はありません。

今後、修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,968	16,843
受取手形・完成工事未収入金等	57,015	65,448
未成工事支出金等	2,178	1,687
開発事業等支出金等	6,706	6,281
その他	7,891	7,324
貸倒引当金	△6	△2
流動資産合計	86,754	97,583
固定資産		
有形固定資産	19,013	18,752
無形固定資産	996	950
投資その他の資産		
その他	8,069	8,866
貸倒引当金	△201	△201
投資その他の資産合計	7,867	8,664
固定資産合計	27,878	28,367
資産合計	114,632	125,950

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	26,174	25,986
短期借入金	3,157	16,333
未成工事受入金	5,426	5,202
預り金	19,076	18,163
完成工事補償引当金	416	405
工事損失引当金	166	442
その他	2,393	2,548
流動負債合計	56,811	69,082
固定負債		
長期借入金	13,037	12,181
役員株式給付引当金	47	48
役員退職慰労引当金	33	5
退職給付に係る負債	43	46
その他	786	787
固定負債合計	13,948	13,069
負債合計	70,759	82,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,519	5,519
資本剰余金	6,237	6,236
利益剰余金	31,621	31,484
自己株式	△580	△575
株主資本合計	42,797	42,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	630	711
為替換算調整勘定	7	19
退職給付に係る調整累計額	428	391
その他の包括利益累計額合計	1,066	1,122
非支配株主持分	8	10
純資産合計	43,872	43,798
負債純資産合計	114,632	125,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高		
完成工事高	51,712	55,602
開発事業等売上高	3,633	3,130
売上高合計	55,346	58,732
売上原価		
完成工事原価	46,655	50,169
開発事業等売上原価	2,973	2,590
売上原価合計	49,629	52,759
売上総利益		
完成工事総利益	5,057	5,432
開発事業等総利益	660	539
売上総利益合計	5,717	5,972
販売費及び一般管理費	4,089	4,507
営業利益	1,628	1,465
営業外収益		
為替差益	—	161
その他	62	64
営業外収益合計	62	226
営業外費用		
支払利息	89	79
シンジケートローン手数料	25	138
その他	59	102
営業外費用合計	174	319
経常利益	1,516	1,371
特別利益		
固定資産売却益	0	6
関係会社株式売却益	91	—
その他	0	0
特別利益合計	92	6
特別損失		
固定資産除却損	4	0
投資有価証券評価損	23	—
その他	0	—
特別損失合計	28	0
税金等調整前四半期純利益	1,580	1,377
法人税、住民税及び事業税	330	533
法人税等調整額	112	19
法人税等合計	442	552
四半期純利益	1,138	825
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,138	824

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	1,138	825
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65	80
為替換算調整勘定	4	13
退職給付に係る調整額	△9	△36
その他の包括利益合計	59	56
四半期包括利益	1,198	882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,197	880
非支配株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 個別受注実績

(単位：百万円)

区 分		前第2四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	11,131 (27.8%)	15,802 (28.4%)	4,671	42.0%
		国内民間	4,855 (12.1%)	8,094 (14.6%)	3,239	66.7%
		海外	1 (0.0%)	4,097 (7.3%)	4,096	— %
		計	15,988 (39.9%)	27,995 (50.3%)	12,007	75.1%
	建築	国内官公庁	4,704 (11.7%)	9,604 (17.3%)	4,899	104.1%
		国内民間	16,058 (40.1%)	16,707 (30.0%)	649	4.0%
		海外	2,668 (6.7%)	755 (1.4%)	△1,912	△71.7%
		計	23,431 (58.5%)	27,067 (48.7%)	3,635	15.5%
	合計	国内官公庁	15,836 (39.5%)	25,407 (45.7%)	9,570	60.4%
		国内民間	20,913 (52.2%)	24,802 (44.6%)	3,888	18.6%
		海外	2,670 (6.7%)	4,853 (8.7%)	2,183	81.8%
		計	39,420 (98.4%)	55,063 (99.0%)	15,642	39.7%
開発事業等		643 (1.6%)	543 (1.0%)	△99	△15.5%	
合計		40,063 (100.0%)	55,606 (100.0%)	15,543	38.8%	

(注) () 内の%表示は、構成比率を示している。

(2) 個別受注予想

(単位：百万円)

区 分		2022年3月期 通期実績	2023年3月期 通期予想	比較増減	増減率
建設事業	土木	64,537	70,000	5,462	8.5%
	建築	51,541	51,000	△541	△1.1%
	計	116,079	121,000	4,920	4.2%
開発事業等		1,239	1,000	△239	△19.4%
合計		117,319	122,000	4,680	4.0%

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報]

当第2四半期累計期間の個別受注実績につきましては、土木事業は、前年同四半期累計期間比で75.1%増の279億円となりました。建築事業は、前年同四半期累計期間比で15.5%増の270億円となりました。

なお、通期の個別受注予想につきましては、第2四半期累計期間の実績に今後の案件状況を慎重に検討した結果、期首の予想を据え置くことといたしました。